

歯科材料（09）歯科用研削材料
一般医療機器 歯科用研削器材 JMDN コード：70908000

IMP ミリングバー

*【禁忌・禁止】

- 本品は高速回転で使用されるため、使用中に破折する可能性があるため十分に注意すること。
- 本品の使用中に異常な振動や音を感じた際は、直ちに使用を中止すること。

*【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

外観写真は以下のとおり（代表例：スクエアタイプ）



WXL コーティング

タイプ	先端径	刃長	ネック長	全長	シャンク径
スクエア	φ1.0	1.5	20.0	55.0	φ4.0
	φ2.0	3.0	20.0	55.0	φ4.0

[寸法単位：mm]

FX コーティング

タイプ	先端径	刃長	ネック長	全長	シャンク径
T スロット	φ1.8	1.0	7.1	50.0	φ4.0

[寸法単位：mm]

2. 原材料

タングステンカーバイド

WXL コーティング

FX コーティング

3. 包装

1 本 / 包

【使用目的又は効果】

歯科用 CAD/CAM 材料を切削・研削加工するために用いる。歯科用 CAD/CAM システムの切削加工機に装着して使用する。

【使用方法等】

※詳細な使用方法については、併用する歯科用 CAM ソフト、ならびに歯科用切削加工機の取扱説明書を参照すること。

- 本品を歯科用 CAD/CAM システムの切削加工機に装着し、チャック部の緩みなどがなければ確認を行うこと。
- 予備運転を行い、振れがないことを確認し、歯科用切削加工材料（ジルコニア、または PMMA）を研削する。

【使用上の注意】

- 本品は歯科用 CAD/CAM 材料に関して、十分な知識及び技能を有する歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- 使用前に、ひび、破損、変形がないかどうかを確認すること。
- 本品を装着する前に、切削加工機が正常に作動することを確認すること。
- 切削加工機の取扱説明書に従い、本品を確実に装着すること。
- 予備運転させた際、ブレやがたつき等の異常がないか確認（チャック部の増し締め等の調整）してから加工を行うこと。

- 適切な回転数、送り速度で使用する。
- 劣化や異常がある場合、新しいミリングドリルを使用すること。
- 本品を改造しないこと。
- 本品は刃物であるため、取扱いには充分注意すること。
- 切削加工材料は緩みのないようしっかりと装着すること。
- 複数の材料を使用する場合は、材料毎にそれぞれ別のミリングドリルを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

- 粉塵や化学薬品を避け、乾燥した場所で保管すること。
- 研削力が低下した場合には、新しい製品と交換すること。
- 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- 作業部のブレードに欠けがないか目視確認すること。
- 金属製のブラシで清掃しないこと。
- 水分を含んだ布等で清掃しないこと。
- 工業用工具に用いられるオイル等は、加工する歯科用修復物に付着する恐れがあるため、塗布しないこと。
- 本品を回転させて、シャンクに曲りがなければ目視確認してから使用すること。
- ミリングドリルを保持するチャック部分は日々緩みがないよう確認し、必要に応じて増し締め作業を行うこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル

住所：石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者：オーエスジー株式会社